

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】

皆さん、こんばんは。夜分にもかかわらず、多くの方々にご参加いただきまして、ありがとうございます。タウンミーティングは、今まで、各コミセンと共催により16回開催し、約1,500名の方にご参加いただきました。毎回、出された意見を整理するとともに、市の考え方を示したものを報告書としてつくってきました。今後は、その報告書をもとに2巡目のタウンミーティングをしていきたいと考えています。それに加えて、もう少しテーマを絞ってやったらどうかというご意見もいただいたことから、1月の第17回目は「商店街の振興」というテーマで、三鷹（中部）地区で開催しました。そこでも、さまざまな意見が出され、課題を認識したところです。課題を皆さんで共有して、これからどうしようかというきっかけづくりになったと思います。



商店街振興の第2弾として、武蔵境地区で皆さんが大変熱心に頑張られている商店街について、今後どうしたらよいかといったことを商店街の方だけではなく、地域の皆さんとともに課題を出し合って、建設的な意見交換をできたらと思います。

このタウンミーティングは、市の一方的な会議ではありませんので、武蔵境商店会連合会の皆さん、商店街の皆さんのご協力のもと運営がなされるわけでございます。皆さんのご意見に私が答えるだけではなくて、場合によっては会場の皆さんにもお答えもいただきたいと思いますので、これから2時間あまりですが、いろいろな意見をお寄せいただければと思います。

【武蔵境商店会連合会 高橋録造会長】

こんばんは。この会を開くにあたりまして、どういう議題で討論したらいいかということ由市から聞かれましたので、今後、境浄水場西側にいなげやができ、西武線とJR線両方にエキナカ商業施設ができるという状況の中で、我々路線商店街がどうやって生き残っていったらいいのかというようなことを主な議題にして、会を進めていただくように市にはお願いしてあります。それで「武蔵境地区の商店街振興」というテーマに決まりました。現在も大変に厳しいのですが、より厳しい状況が出てくるのではないかと危惧しているところです。



武蔵境の駅ができてから100年以上経っていますが、自然発生的にできた我々商店街を皆

さんにかわいがっていただけてまいりました。どうぞこれからも末永く路線商店街をかわいがっていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【武蔵野商工会議所 稲垣英夫会頭】



皆さん、こんばんは。今日は、商店街の振興をテーマとしたタウンミーティングは2回目ですが、「商業者、市民と市長のタウンミーティング」ということで、我々は、経済団体の協力者として参加させていただきました。高橋会長よりいろいろとお話がありましたように、これから、鉄道の連続立体交差化によって南北が一体化され、非常に便利になろうかということもあると思いますし、それに伴って、エキナカ店舗や大型店も進出するなど、いろいろと課題があるようです。商店街はどのように生き残るかということもあろうかと思えます。ただ、地域の市民利用者にとっては、便利になって、喜ばしいことと思えますが、商業者にとっては、競争相手ができるということで大変になります。それに伴って、駐輪場・駐車場・防犯など、いろいろな問題も出てきます。一つの提案としては、吉祥寺のように、競争ということではなく、この大型店などと共存できればいいと思います。

何はともあれ、今日は市長とのタウンミーティングということですので、市長に問題提起や質問をしていただき、意義ある会になればいいと思います。商工会議所としましても、どちらかという、今まであまり予算をとっていなかったのですが、本年度の予算において、武蔵境の活性化資金として予算をとらせていただいて、より一層活性化するために、今日の意見も聞かせていただいて、これから事業活動をしていきたいと思えます。よろしくお願い致します。

【武蔵野市商店会連合会 金子和雄会長】



皆さん、こんばんは。お忙しいところをご出席いただきまして、ありがとうございます。また、日頃は商店会連合会にご協力いただきまして、ありがとうございます。市長、高橋会長、稲垣会頭とお話があったとおりで、私からはもう何もございません。しかし、せっかくの機会、市長との意見交換という貴重な機会ですから、忌憚のないご意見等をお聞かせいただきまして、あとは市のほうで取りまとめていただくことになっています。そうしましたら、商店会連合会として何ができるかということ相談しながら、すばらしいまちづくりをしたいと思えます。どうぞ今日はよろしくお願い致します。